



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和8年度

国営施設機能保全総合対策事業
大野川上流地区平川頭首工事業計画作成業務

積算書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	国営施設機能保全総合対策事業
業務名	大野川上流地区平川頭首工事事業計画作成業務

業務別業務名: 大野川上流地区平川頭首工事事業計画作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単- 1号 ***						
S63003	国営事故防止事業計画書(案)の作成		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 2.50人, 14.50人, 24.50人, 39.00人, 36.50人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	14.50人				
	5)技師Bの人数	24.50人				
	6)技師Cの人数	39.00人				
	7)技術員の人数	36.50人				
R04003	主任技師	2.500	人	70,900	177,250	
R04004	技師(A)	14.500	人	62,600	907,700	
R04005	技師(B)	24.500	人	49,300	1,207,850	
R04006	技師(C)	39.000	人	42,500	1,657,500	
R04007	技術員	36.500	人	36,700	1,339,550	
	合 計				5,289,850	算出数量 1,000 式
	単 価		式		5,289,850	
*** S単- 2号 ***						
S63003	点検取りまとめ		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 2.50人, 4.50人, 6.00人, 2.50人, 1.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.50人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	2.50人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04003	主任技師	2.500	人	70,900	177,250	
R04004	技師(A)	4.500	人	62,600	281,700	
R04005	技師(B)	6.000	人	49,300	295,800	
R04006	技師(C)	2.500	人	42,500	106,250	
R04007	技術員	1.000	人	36,700	36,700	
	合 計				897,700	算出数量 1,000 式
	単 価		式		897,700	
*** S単- 3号 ***						
S63007	準備作業		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人, 0.00人, 3.00人, 6.00人, 6.00人, 2.00人, 0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	6.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	3.000	人	70,900	212,700	
R04004	技師(A) 外業	6.000	人	62,600	375,600	
R04005	技師(B) 外業	6.000	人	49,300	295,800	
R04006	技師(C) 外業	2.000	人	42,500	85,000	
	合 計				969,100	算出数量 1,000 式
	単 価		式		969,100	

事業名	国営施設機能保全総合対策事業
業務名	大野川上流地区平川頭首工事業計画作成業務

業務別業務名: 大野川上流地区平川頭首工事業計画作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 4号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬季補正: なし
	1) 設計工種	一般工種				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	2) 打合せ	着手前・最終				深夜時間: 0.0
	3) 設計用主任技師人数	1.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師 (A)	1.000	人	62,600	62,600	
	合計				133,500	算出数量 1.000 回
	単価		回		133,500	
	*** S単- 5号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬季補正: なし
	1) 設計工種	一般工種				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	2) 打合せ	中間				深夜時間: 0.0
	3) 設計用主任技師人数	0.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.500日				
R04004	技師 (A)	1.000	人	62,600	62,600	
R04005	技師 (B)	1.000	人	49,300	49,300	
	合計				111,900	算出数量 1.000 回
	単価		回		111,900	
	*** S単- 6号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 800, 8cm, 0					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬季補正: なし
	1) 報告書部数(部)	1.000				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	2) 規格区分	A-4				深夜時間: 0.0
	3) 枚数区分(枚)	800				
	4) 厚さ区分	8cm				
	5) CD-R枚数(枚)	0.000				
P43496	報告書焼付代 (コピー) A-4以下 800枚	1.000	部	10,200	10,200	
P43543	簡易加除式ファイル A4縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	695	695	
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				10,895	算出数量 1.000 式
	単価		式		10,895	
	*** S単- 7号 ***					
S63031	《打合せ (設計旅費・交通費)》		回		1,000	歩A 当たり算出
	《打合せ (設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務, 着手前・最終, 通勤により打合せ, ライトバン, 1日, 2時間					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬季補正: なし
	1) 設計工種	一般工種・解析等調査業務				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	2) 打合せ内容	着手前・最終				深夜時間: 0.0

事業名	国営施設機能保全総合対策事業
業務名	大野川上流地区平川頭首工事業計画作成業務

業務別業務名: 大野川上流地区平川頭首工事業計画作成業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	ライトバン				
	9)高速道路往復料金(税別)	0円				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	11)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14)ライトバン使用日数	1日				
	15)時間区分	2時間				
	16)宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18)落札率	0.000000				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5.400	L	138	745	
	合計				2,395	算出数量 1.000 回
	単価		回		2,395	
	*** S単-8号 ***					
S63031	《打合せ(設計旅費・交通費)》		回		1,000	歩A 当たり算出
	《打合せ(設計旅費・交通費)》 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	ライトバン				
	9)高速道路往復料金(税別)	0円				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	11)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14)ライトバン使用日数	1日				
	15)時間区分	2時間				
	16)宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18)落札率	0.000000				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5.400	L	138	745	
	合計				2,395	算出数量 1.000 回
	単価		回		2,395	

令和8年度国営施設機能保全総合対策事業
大野川上流地区平川頭首工事業計画作成業務

特 別 仕 様 書

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条

令和8年度国営施設機能保全総合対策事業 大野川上流地区平川頭首工事業計画作成業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

第1-2条

本業務は、国営大野川上流土地改良事業で造成された平川頭首工改修のための事業計画の作成を行うものである。

(場所)

第1-3条

本業務において対象とする場所は、熊本県阿蘇郡産山村地内で、別紙位置図に示すとおりである。

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-4条

本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評価に厳格に反映させるものとする。

- ①審査項目 a) ～c) において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- ②審査項目 d) において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- ③その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- ④業務成果品のミス、不備等

(一般事項)

第1-5条

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 業務実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、業務の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有するものとする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第 1-6 条

- (1) 管理技術者は、共通仕様書第 1-6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学 農業－農村地域・資源計画 農業－農村地域計画
	農業	農業土木 農業農村工学 農村地域・資源計画 農村地域計画
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(担当技術者)

第 1-7 条

担当技術者は、共通仕様書第 1-8 条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第 1-8 条

共通仕様書第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第 1-12 条に基づく技術情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第 1-9 条

受注者は、共通仕様書第 1-37 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(作業条件)

第2-1条

本業務は、本地区の受益範囲（かんがい面積1,865ha、うち水田767ha、畑1,098ha）を対象とする。

(参考図書)

第2-2条

作業の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年
1	農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業 計画研究会	平成15年8月
2	国営土地改良事業調査計画マニュアル	(社)農業土木事業協会	平成5年3月
3	新たな土地改良の効果算定マニュアル (改訂版)	大成出版社	平成27年9月

(貸与資料)

第2-3条

貸与資料は次表のとおりである。

分 類	資 料 名	数 量
関係資料	平成26年度大野川上流農業水利事業 事業計画書等資料作成業務 報告書	1式
〃	平成27年度大野川上流農業水利事業 計画変更資料作成その他業務 報告書	1式
〃	令和6年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制効果分析業務	1式
〃	令和7年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区平川頭首工実施設計業務 報告書	1式
〃	令和7年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区用水需給調査検討業務 報告書	1式
その他	国営大野川上流土地改良事業変更計画書（第3回）	1式
〃	大野川上流農業水利事業事業成績書	1式
〃	国営大野川上流農業水利事業事業誌	1式
〃	河川協議書（国営大野川上流土地改良事業） 平成31年3月同意	1式
〃	その他業務実施上、監督職員が必要と認める資料	1式

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

第2-4条

第2-3条に示す参考資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考資料の記載事項に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議する。
- (2) 参考資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査時に一括返納しなければならない。

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条

(1) 本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙【作業項目内訳表】に示すものとする。

作業項目表

作業項目	数量	備考
1. 準備作業	1式	
1-1 既存資料の把握・整理	1式	
2. 国営事故防止事業計画書(案)の作成	1式	
2-1 事業目的の作成	1式	
2-2 地域及び地積の整理	1式	
2-3 一般計画の作成	1式	
2-4 対象施設状況の作成	1式	
2-5 主要工事計画の作成	1式	
2-6 工事の着手及び完了予定時期の整理	1式	
2-7 環境との調和への配慮	1式	
2-8 事業の総額及び内容の整理	1式	
2-9 効用の算定	1式	
2-10 関連する事業の作成	1式	
2-11 現況・計画図面の整理	1式	
3. 点検取りまとめ	1式	

(作業の留意点)

第3-2条

作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりである。

- (1) 本業務の各作業については、事業計画書(案)の省内審査及び土地改良法手続きを考慮し、作業時期等、監督職員と適切に連絡調整を行わなければならない。

- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 第 2-2 条、第 2-3 条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 業務履行中において、一部成果物の提出を求めることがあるが、受注者はこれに協力するものとする。
- (5) 共通仕様書第 1-11 条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

第 4 章 打合せ

(打合せ)

第 4-1 条

共通仕様書第 1-10 条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 初 回 作業着手の段階
- 第 2 回 中間打合せ（各基礎資料整理、効用の算定段階）
- 第 3 回 中間打合せ（国営事業事故防止計画書（案）作成段階）
- 第 4 回 中間打合せ（補足説明資料作成段階）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第 1-11 条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第 5 章 成果物

(成果物)

第 5-1 条

成果物を共通仕様書第 1 章第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- 1. 成果物の電子媒体（CD-R 等）正副 2 部
- 2. 成果物の出力 1 部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(成果物の提出先)

第 5-2 条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県阿蘇郡産山村大字山鹿 2 0 8 4 - 5

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所 大蘇ダム管理所駐在

第 6 章 契約変更

(契約変更)

第 6-1 条

業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第 3-1 条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (2) 第 4-1 条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (3) 第 5-1 条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (4) 履行期間の変更が生じた場合。
- (6) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (7) その他

(業務スライドの試行)

第 6-2 条

- 1) 本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて(試行)」(令和 7 年 12 月 17 日付け 7 農振第 2167 号農村振興局整備部設計課長通知)に基づく試行業務である。
- 2) 発注者又は受注者は、履行期間内で業務契約締結の日から 12 月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務費が不相当となったと認めるときは、相手方に対して業務費の変更を請求することができる。
- 3) 発注者又は受注者は、2) の規定による請求があったときは、変動前残業務費(業務費から当該請求時の履行済部分に相応する業務費を控除した額をいう。以下この条において同じ。)と変動後残業務費(変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残業務費に相応する額をいう。以下この条において同じ。)との差額のうち変動前残業務費の 1000 分の 15 を超える額につき、業務費の変更に応じなければならない。
- 4) 変動前残業務費及び変動後残業務費は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき発注者と受注者とが協議して定める。ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。
- 5) 2) の規定による請求は、この条の規定により業務費の変更を行った後再度行うことができる。この場合において、2) 中「業務契約締結の日」とあるのは、「直前のこの

業務施行位置

位置図

〈産山村〉

大分県

〈竹田市〉

熊本県

〈阿蘇市〉

業務名	令和8年度国営施設機能保全総合対策事業 大野川上流地区平川頭首工事業計画作成業務		
図面名	位置図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	1
会社名			
事務所名	九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所		

